

# 研究課題「医療ビッグデータを用いた緩和医療の質評価および臨床課題の疫学調査方法の開発と測定」に関する情報公開

## 1. 研究の対象

### 【NDB データ】

2009年4月～2015年3月にがんのため死亡した方（全国の電子レセプトデータ）  
※NDB（レセプト情報・特定健診等情報データベース）とは、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき医療費適正化計画の作成、実施及び評価のための調査や分析などに用いるデータベースで、診療報酬明細書（レセプト）の匿名データが含まれる。

### 【DPC データ】

研究協力の得られた DPC 調査対象病院で 2014 年 4 月～2015 年 3 月にがんのため死亡した方（DPC 調査対象病院は全国に約 1600 病院あります）

※DPC（包括医療費支払い制度）データは、診断群分類包括評価を用いた入院医療費の定額支払い制度を導入する病院が作成するカルテ情報とレセプト情報のデータベースである。様式 1 は簡易診療録情報、様式 3 は施設情報、D ファイルは診断群分類点数表による診療報酬請求情報、EF ファイルは医科点数表に基づく出来高点数情報を含む。

## 2. 研究目的・方法

### データの取得

#### 【NDB データ】

厚生労働省に対して第三者提供を依頼し、NDB 特別抽出データの提供を受ける。

#### 【DPC データ】

DPC 調査対象病院に対して「本研究班へのデータ提供」と「各病院が一般社団法人診断群分類研究支援機構に提供した DPC 調査データについて、同機構が本研究班に提供し本研究班が二次的に利用すること」の 2 点の同意を得る。同意を得られた施設の DPC 調査データについて、一般社団法人診断群分類研究支援機構を通して提供を受ける。

### 分析方法

- （1）医療費支払いデータベースを用いた国レベルの緩和医療の質の評価  
緩和医療の質指標を算出し、がん対策推進基本計画策定後の質指標の年次推移や質指標の関連要因を分析する。
- （2）医療費支払いデータベースを用いた緩和医療の臨床課題の疫学調査  
緩和医療のエキスパートパネルにより抽出した緩和医療の臨床課題について、NDB または DPC データを用いて、対象群内でのイベント発生率の算出、対象群と対照群間でのイベント発生率の比較、イベント発生のリスク因子の探索などを行う。

### 研究期間

倫理委員会の実施承認日～2019年3月

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

### 取得するデータ

#### 【NDB データ】

2009年4月～2015年3月に死亡し傷病名に悪性腫瘍が含まれる方の、死亡前1年間のレセプト情報（医科入院、医科入院外、調剤、DPC）に関する、匿名化された、NDB 特別抽出データ

## 【DPC データ】

研究協力の得られた DPC 調査対象病院で 2014 年 4 月～2015 年 3 月に死亡し主傷病名や医療資源を投入した傷病名に悪性腫瘍が含まれる方の、匿名化された、2013 年 4 月～2015 年 3 月の DPC データ（様式 1、様式 3、入院・外来 EF ファイル、D ファイル）

### 調査項目の例

患者情報：性別、年齢、傷病名、入退院年月日、死亡年月日など

診療情報：診療行為名・数量・実施日、医薬品名・数量・実施日など

診療情報から算出する指標：

死亡前 1 か月間の延命治療（心肺蘇生、人工呼吸器）、死亡前 2 週間の抗がん剤治療

死亡前 1 か月間の緩和ケア（緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、麻薬処方）、

死亡前 1 か月間の療養場所（入院、ICU、救急外来）、など

## 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータ提供は、パスワードによるアクセス制限と暗号化処理を行なった外付けハードディスクにデータを保管し、研究者間の手渡しにより提供する。

## 5. 研究組織

### 研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻・准教授・佐藤一樹

### 共同研究者

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野・教授・宮下光令

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野・研究支援者・服部琴美

聖隷三方原病院緩和支援治療科・副院長・森田達也

国立がん研究センターがん統計研究部・室長・石川ベンジャミン光一

国立がん研究センター中央病院支援療法開発部門・部門長・内富庸介

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 基礎・臨床看護学講座

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL&FAX: 052-719-1109

担当 准教授・佐藤一樹（研究責任者）

研究代表者：

名古屋大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 基礎・臨床看護学講座 佐藤一樹

以上